

プロジェクト内容（12/1公表）

名称	人流データ等を活用した中心市街地活性化（交通、観光、商業等）に向けた事業モデルの構築				
概要	新型コロナウイルス感染症拡大の影響等で中心市街地の賑わいづくり、活性化が課題となっている。一方で、サクラマチクマモトの開業（令和元年）、昨年度は熊本駅周辺施設や花畑広場の都市基盤設備が整えられたが、熊本城、中心市街地商店街等との回遊性が低い状況である。 そこで人流データ等の地域データを用いて回遊性に関する定量的指標化や、分析による検証と改善策の検討による効果的な施策（事業）立案に資するデータを自治体、民間事業者へオープン化し、提供するスキームを構築する。 また、人流データ等に加えて官民が持つ地域データを収集・オープン化し、分野横断的に分析・活用することで、更なる持続的な課題解決に向けたサービス・事業創出をめざす。				
幹事	 地域創生 Coデザイン 研究所	メンバー	 九州産交バス	 HigoBank	 熊本商工会議所
	株式会社 地域創生Coデザイン研究所		九州産交バス株式会社	株式会社肥後銀行	熊本商工会議所 ・賑わいづくり委員会 ・熊本市中心商店街再構築 検討特別専門委員会